

松林地区まちぢから協議会防災部会 令和4年度第6回会議議事録

○開催日時：2022年（令和4年）10月28日（金） 19時～20時15分

○開催場所：松林公民館 1階講義室

○出席者：19名（会員27名） 出席率：70.4%

細田・小川・小澤・川口・手代木・今井・山本・正札・上村・高橋・神原・大野・渡部・村松・曾根・森・本田・岩城・吉原（敬称略）

茅ヶ崎市防災対策課：山ノ上氏・池田氏

○内容

1. 細田松林地区まちぢから協議会会長の挨拶

今回は久々の防災訓練。コロナ禍の中で、各地区、各自治会に適した内容での実施となる。

2. 令和4年度松林地区防災訓練（11月23日）の最終確認について、吉原部会長から説明

a) 安否確認訓練とデジタル無線連絡（午前の部）について

- ・各自治会（今回は7自治会）は8時30分までに拠点を作る。
- ・本部（会場：松林中学校）は8時30分から準備をし、9時に対応できるようにする。
- ・各自治会から派遣された連絡員（1名）は各々のチャンネルで無線機による連絡を行う。交信できない場合は共通の30CHを使用する。
- ・本部は「安否確認訓練集計表」をまとめ、防災対策課に渡し、訓練を終了する。

* 「安否確認訓練集計表」については、配布資料として内容を説明

b) 松林中学校における施設見学と体験（午後の部）について * 配布資料「松林中学校全景図」

- ・当日、参加者に変更ができた場合は名簿の差し替えをお願いします。名簿は新型コロナウイルス感染症対策として利用し、3週間後には処分する。
- ・役員は12時30分に集合。自治会の第1グループ（室田・上赤）は13：00、第2グループ（菱沼・高田）は13：30、第3グループ（シヨクサン・中赤・下赤）は14：00、第4グループ（ニュータウン・オクトス）は14：30に集合する。
- ・松林中学校の施設見学（備蓄倉庫、体育館、防災倉庫）に入るため、参加者は各自上履きかスリッパを持参する。
- ・災害体験について
 - ① 降雨体験車：5人/回 体験時間は約5分、着替えに5分。参加者は雨合羽とタオルを持参。長くつの用意はあるが、持参もOK。
 - ② 自然災害体験車：7人/回 体験時間は約9分。体験車の座席にて3Dメガネによる疑似体験。
 - ③ 起振車：1～2名/回 体験時間は3分。
 - ④ 煙体験：1名濃煙トンネルを歩行（希望者）。
- ・車の利用は原則禁止。自転車、バイクはOK。但し、今回は雨合羽や長くつの用意があるので、各自治会に対して2台までOKとし、車のダッシュボードにA4版の許可証（自治会名ー1・ー2、ドライバーの名前と携帯電話番号明示）を置くことを条件とする。許可証は各自治会で作成する。

今回の訓練会場における「ペット防災ブース」（保健所衛生課担当）の追加設置について、防災対策課池田氏から説明。

* 配布資料「松林地区防災訓練会場レイアウト図（案）」

2. その他

吉原部会長から

- ① 部会員について：菱沼自治会有田氏は体調不良のため役員を降りたので、部会員の名簿から外す。無線機担当者としては後任が決まるまで欠番とする。
- ② 中赤自治会のロールコール参加、免許申請し許可を得たので11月から。
- ③ 宝くじ助成金により購入した防災備品について：8月に入荷し、中赤とニュータウンの防災倉庫に保管している備品、本日シール貼付の作業を行った。備品の内容はテント2基とおもり及びバルーン投光器1台（中赤防災倉庫）、発電機2台、ガソリン携行缶1個、移動式小型バッテリー1台、増設バッテリー2台、スマート E ポータブルソーラーパネル1式（ニュータウン防災倉庫）。総額1,901,200円。
内訳は宝くじ助成金1,900,000円、防災事業費1,200円。今後の利用方法については、部会での話し合いにより決めていきたい。発電機のメンテ方法についても今後検討する（*質問に対しての回答として）。

防災対策課 池田氏から

- ① 今年度の「防災リーダー養成研修」の予定について
2023年2月5日（日）、2月11日（土）、2月12日（日）のうち1日を選んでの申し込み。
事前に配布する教本での自宅学習と市役所における座学と実技の受講。
案内は11月15日付で各自主防災組織会長（自治会長）に郵送の予定。
- ② 「活動共有研修会」について
2022年2月4日（土）に、自主防災組織の活動事例の発表会として行う。担当は茅ヶ崎南と浜之郷。
案内を11月15日に郵送の予定。参加人数は各自主防災組織から1名、まちぢから協議会から2名。

次回の部会は11月25日（金）19時～ 松林公民館 1階講義室を予定。

以上

村松書記作成

吉原部会長承認